



自立し、互いに関わり合いながら、よりよい社会づくりに参画し行動する「有徳の人」の育成を目指して

Eジャーナルしずおか



令和4年(2022年)
9月5日
月曜日
第251号

発行・編集 教育政策課 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL 054-221-3674 FAX 054-221-3561 E-mail kyoui_seisaku@pref.shizuoka.lg.jp



国際バカロレア International Baccalaureate

探究モデル校として開校するフレックスハイスクール「志榛地区新構想高校」(仮称)で、国際バカロレア(IB)教育の導入(令和8年度にIB一期生入学)を目指しています。IBのプログラムを活用して、多様性や自由を尊重する新しい教育の象徴となる県立高校を実現します。

IBについて

IB機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムで、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、思いやりに富んだ若者を育成することが目的です。

年齢によってプログラムが異なり、「ディプロマ・プログラム」(DP)が高校生を対象にしています。

IBプログラムを導入するためには、IB機構による世界共通の認定を受ける必要があります。

本県のIB導入形態

- ◆ **プログラム** デュアル・ランゲージ・ディプロマ・プログラム(DLDP)
※6科目中2科目以上を英語、他は日本語で実施。
本県では「IB英語」と「IB数学」を英語で、他を日本語で実施予定。
- ◆ **履修形態** 選択科目の履修
(個々のニーズに応じて、フルDP^{※1}と一部科目履修^{※2}とを選択可能)
※1 海外大学受験に活用可能など国際的通用性を持つ「DP資格」の取得を目指す。
※2 一部IB科目を履修するが、「DP資格」の取得は目指さない。
- ◆ **規模** ・フルDP：10人
・一部科目履修(選択)：各IB科目10人程度(「IB英語」は10人×3集団)

Q1 IBって英語教育? ▶ 答えはNO!

静岡県で導入を目指すDLDPは、英語よりも日本語授業の方を多く実施する予定です。IBは、課題論文、批判的思考の探究等の特色的なカリキュラムや双方向・協働型授業を特徴とし、グローバル化に対応した素養・能力を育成する教育プログラムなので、どんな生徒にも役立ちます。

Q3 IBを教えるには特別な資格が必要? ▶ 答えはNO!

IB機構が主催するワークショップを受講すれば、一般の教員がIB授業を担当できます。教員にとっても世界レベルの探究学習を学ぶチャンス!

Q2 IBは海外の大学等への進学希望者向け? ▶ 答えはNO!

DP資格を活用して国内大学進学も可能(2022年3月時点で68大学が対応)。また、IBで培った探究学習の成果が総合型選抜にも役立ちます。

Q4 それでも普通の生徒や教員にIBは必要ないんじゃないの? ▶ 答えはNO!

IBは先進的な探究学習を特色としており、どの学校でも標準的に実践され始めている探究学習の良い見本となることから、他県の公立校でも導入が進んでいます。なお静岡県では、一部のIB科目の選択履修も可能にすることで、より多くの生徒が先進的な教育を受けられるようにする予定です。

こんな疑問があれば、イベントへ!

静岡県内初開催

参加無料

9/25(日)

10:00▶15:00

@静岡県庁

国際バカロレア教育地域セミナーin中日本地区

- 内容** IBに関する講演、分科会IBミニセッション、トークセッション等
- 対象** IBに関心のある教育関係者ならびに生徒・保護者等
- 定員** 100名(事前申込制)*分科会は約30名定員予定

主催：文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局
共催：静岡県教育委員会
協力：国際バカロレア機構

お申し込み・問合せは
コンソーシアムHPへ



志榛地区新構想高校(仮称)について

- ◆ **校名** 未定(9~10月募集予定)
- ◆ **開校年度** 令和6年度(2024年度)
- ◆ **設置場所** 現在の金谷高等学校の校地
- ◆ **募集定員** 160人/年 ※令和5年秋の入学定員発表で確定
- ◆ **設置学科** 普通科

- ◆ **教育目標** 多様な生き方を尊重し、興味・関心や進路希望に応じた学習によって生徒の持つ能力や個性を伸長させ、社会や地域に積極的に参画し貢献する自立した人材を育成する。
- ◆ **特色** ・多部制単位制の「フレックスハイスクール」で、大学のように自分のペースで通学時間や時間割を決められる。
・生徒の興味・関心、進路希望等に応じて多様な科目を選択できる。

IBについて
もっと知りたい方は
コチラへ



※現時点での計画であり、変更になる可能性もあります。

静岡県教育委員会と
アイドルグループfishbowlが連携



高校生からのfishbowlへのお願い募集中

~fishbowlの高校生からのお願い叶えちゃってもいいですか?~

静岡県教育委員会と静岡発のアイドルグループ・fishbowlは静岡県内の高校生を応援するために、コラボしています。現在、高校生の皆さんからfishbowlへのお願いを募集中です。

ぜひ、生徒の皆さんにお声かけください。

高校生からのfishbowlへのお願い

高校生活に関することや住まいの地域に関する事など、何でもOKです。高校生がfishbowlのHPにある、応募フォームへ入力し、応募してください。



(依頼例)

- 学校や地域にある噂話の真偽を確かめて欲しい!
- 転校してしまう同級生にサプライズを行いたい!
- 高齢化が進む地域のお祭りを一緒に盛り上げて欲しい!
- 部活や授業で作った、マンガ・ゲーム・料理・加工品などに忌憚のない意見・感想・アドバイスが欲しい!

なお、学校に取材・撮影に行く場合には、当課から事前に依頼内容や日程等を学校に確認・連絡させていただきます。

応募方法についての詳細は、fishbowlのHPをご確認ください。
URL: https://app.fishbowl-shop.jp/shizuoka_school.html



【教育政策課】

学科が変わります!

(令和5年度静岡県立高等学校学科改善)

学校の一層の魅力化推進や地域のニーズ等を踏まえ、県教育委員会では、来年度、下記の学科改善を行います。

学校名	改善前	改善後
吉原工業高校(全日制) <small>※1年次は工業全般の基礎を学び、2年次から専門的な学科に分かれて学習します。</small>	機械科	機械工学科
	電子機械科	ロボット工学科
	電気電子科	電気情報工学科
	システム化学科	理数化学科
	数理工学科	
天竜高校(全日制)	総合学科	福祉科 (新設) 変更なし
	森林・環境科	
伊東高校(全日制)	普通科	普通科 ビジネスマネジメント科
城ヶ崎分校(全日制)	普通科	
伊東商業高校(全日制)	総合ビジネス科	
伊豆伊東高校(全日制) (令和5年4月開校)	普通科	

【高校教育課】

静岡大学教育学部附属浜松小中学校

よりよい未来を創造する子どもの育成(2年次)

~各教科における「変革を起こす力」を育む学びのデザイン~

本年度の教育研究発表会では、子どもが自己や社会にとってのウェルビーイングに向かって進むべき方向を自ら見つけ歩いていく姿をめざし、「変革を起こす力」を育む学びのデザインを提案します。

YouTube授業動画配信 +オンライン研究発表会



実施日 令和4年
10月20日(木)・21日(金)

※10月20日(木)・21日(金)の研究発表会は、オンラインで開催します。
※研究発表会の前に授業動画を御視聴いただき、オンライン研究発表会に参加していただけます。なお、希望される方は授業動画を撮影する日に御来校いただき、授業を参観することも可能です。詳細につきましては、本校HPを御覧ください。

本校
ホームページ

静岡大学教育学部
附属浜松小学校



静岡大学教育学部
附属浜松中学校



【静岡大学教育学部附属浜松小・中学校】

この夏に五七五七七音で あなたの気持ち 残しませんか

第9回 あいのうた募集

募集期間
8月1日(月)~
9月30日(金)

子どもから大人まで、学校での応募も

「出会いから子育てまで」をテーマに、あらゆる「あい」を詠んだ短歌を募集するコンテストです。高校生以下を対象としたジュニアの部には、例年県内外の学校から御応募をいただいています。ぜひクラスで、学年で、あるいは皆様御自身で、大切な人への「あい」を詠んでみませんか。

第8回受賞作品

みどりの見るものすべて初めてで
今朝は右手にほほえんでいる
一般の部:静岡県静岡市 杉山 博代さん

「はつこい」と漢字テストに出てくれば
君の笑顔が切なく浮かぶ
ジュニアの部:静岡市立蒲原中学校3年 玉川 月詩さん

オンライン 表彰式・対談を 3月に開催予定!

審査員の伊藤智氏、田中章義氏に
上位受賞作品を講評していただきます。
※写真は第8回の対談の様子です。

郵便FAXでの応募

以下の事項をハガキ等に書いてお送りください。
①氏名(ふりがな)②郵便番号③住所④年齢(小中高生は学校と学年)⑤電話番号⑥Emailアドレス⑦作品⑧作品を作ったときの気持ち(50字以内)

宛先 〒430-0929 浜松市中区中央2-10-1 浜松青色
会館5F あいのうた事務局

WEBでの応募

<https://ainouta2022.com/>

第9回あいのうた 検索

こちらからも
アクセスできます



★クラス・学年で御応募いただく場合は、人数分の応募用紙を送付します。
県子ども未来課(054-221-3546)に御連絡ください。

【主催:静岡県 健康福祉部子ども未来課】

広告

いま、高校生たちの 発想がオモシロイ。



主催:電気新聞(一般社団法人日本電気協会新聞部) 共催:静岡新聞社・静岡放送
事務局:一般社団法人日本電気協会新聞部(電気新聞)メディア事業局内 第4回 高校生が競うEnergy Pitch!事務局
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館3階 Tel:03-3211-1555 E-mail:energypitch@denkishimbun.com

エネルギーピッチ



第4回 高校生が競うEnergy Pitch!

“30年後の現役世代”が2050年を構想する
社会の課題解決 with Energy プラン コンテスト

2022年 11月19日(土)~20日(日)会場:グランシップ
予選(19日)会議ホール・風
本選(20日)中ホール・大地 ※一般公開、事前申込制(定員300名)
聴講申込、詳細な活動内容についてはホームページをご覧ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、開催方法を変更する場合があります。予めご了承ください。

協力 SHIZGAS 鈴与商事 中部電力